

第12回全国水源の里シンポジウム 農山漁村と都市の未来～これからの共生のカタチ～を開催します！

この度、下記により第12回全国水源の里シンポジウムが舞鶴市において開催されることとなりましたのでお知らせします。

- 1 目的 本事業は、全国162自治体が加盟している全国水源の里連絡協議会の構成市町村や本圏域内外の住民、団体など、500人を超える参加者が一堂に会し、水源の里の「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」の理念に基づく流域連携の必要性をアピールする場として開催されるものであり、第12回シンポジウムでは「農山漁村と都市の未来」～これからの共生のカタチ～と題し、昨今の人口減少問題も含め、議論を深める機会を創出することを目的としています。
- 2 日時 シンポジウム 平成30年11月1日(木) 13:00から17:30
現地視察 平成30年11月2日(金) 9:00から13:00
- 3 場所 舞鶴市総合文化会館大ホール
- 4 主催 第12回全国水源の里シンポジウム実行委員会
- 5 内容 ◆シンポジウム
 - (1) オープニング
 - (2) フォトコンテスト表彰
 - (3) 基調講演「農山漁村と都市の共生」 講師：大森彌氏(東京大学名誉教授)
 - (4) 事例紹介
 - ①「広域連携・北部地域連携都市圏の取組」 多々見良三氏(舞鶴市長)
 - ②「関係人口という新しい共生のカタチ」 田中輝美氏(ローカルジャーナリスト)
 - (5) パネルディスカッション
コーディネーター 杉岡秀紀氏(福知山公立大学准教授)
パネリスト 霜尾誠一氏(地域の実践者・舞鶴市西方寺平)
田中輝美氏(ローカルジャーナリスト)
田村篤史氏(京都移住計画代表)
菅野良平氏(東京都特別区長会事務局調査第1課長)
 - (6) 大会アピール◆現地視察 Aコース(西方寺平)、Bコース(布敷)、Cコース(杉山)、
Dコース(大浦)、Eコース(舞鶴観光 日本遺産・世界記憶遺産)
- 6 申込 参加申込書(舞鶴市ホームページからダウンロード可)を10月1日(月)までにファクス。※シンポジウムのみのご参加は当日も受け付けます。

【お問い合わせ先】

産業振興部農林課：☎0773-66-1023、FAX0773-62-9891
E-Mail: nourin@city.maizuru.kyoto.lg.jp